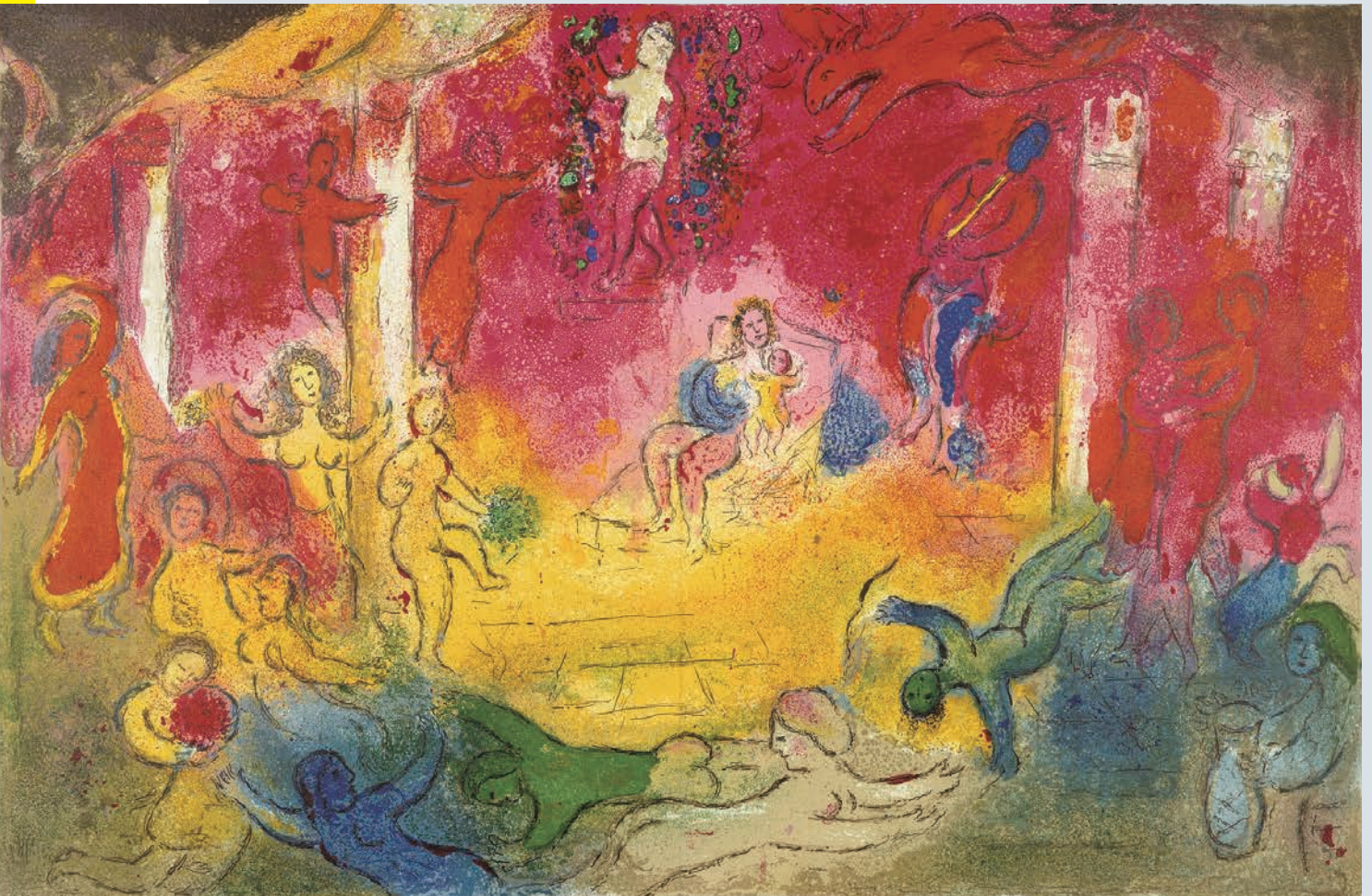


Marc Chagall -- les couleurs perpétuelles sur papier



マルク・シャガール

版画の奇跡 ∞ 無限大の色彩



神殿とバックス神の物語 (ダフニスとクロエ) Temple et histoire de Bacchus, Daphnis et Chloé (M.346)
1961年刊 神奈川県立近代美術館 (望月雷助コレクション) ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2014, Chagall ®
D0471

2014年4月12日(土) → 6月8日(日)

開館時間 10:00 ~ 18:00 (ただし入館は17:30まで)

休館日 月曜休館 (ただし5月5・6日は開館、7日休館)

観覧料 一般 600 (450)円、大高生 450 (350)円、中小生無料

()内は20名以上の団体料金、障がいのある方は半額、付添者1名無料

町田市立国際版画美術館ピカソ展半券持参の方は団体料金

主催 公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

協力 神奈川県立近代美術館 町田市立国際版画美術館

目黒区美術館 *Meguro Museum of Art, Tokyo*

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 Tel. 03-3714-1201 <http://www.mmat.jp>

マルク・シャガール

版画の奇跡 ∞ 無限大の色彩

Marc Chagall --
les couleurs perpétuelles sur papier



①



②



③



④

ほんとうのシャガールを知っていますか？ほんとうのシャガールを視たことありますか？

20世紀を代表するフランスの画家、マルク・シャガール。明るい色彩や浮遊する人物、花束や恋人たちといったモチーフは、20世紀美術のなかでもとりわけ共感しやすく、時代を超えて人気を集めています。しかし愛と夢と花束だけで、わたしたちはほんとうにシャガールを理解できているのでしょうか？

シャガールは生涯にわたり、油彩画に等しい表現手段として、積極的に版画を手がけました。本展ではとくに「版画を見る／魅せる」という視点から、シャガール版画の新たな魅力をご紹介します。

20世紀で最も美しい本のひとつとされる『ダフニスとクロエ』と『サーカス』、ふたつのリトグラフ集には、じつに15～20もの色が使用されています。まるでミルフィーユのような繊細な色の足し算によって、紙上には無限の色彩世界が生み出されます。一方、銅版画で作られた初期の代表作『死せる魂』は、おしゃべりでユーモラスなモチーフが最大の魅力です。軽妙な線で描かれた登場人物、19世紀ロシアの民衆生活を感じさせる細やかな舞台装置、巧みな空間構成をすみずみまで見ることで、モノクロームの場面に表情豊かな時間が流れはじめます。本展ではこれらを対比することで、シャガールの「版画そのもの」の魅力を再考します。

シャガールの作品はわかりやすいようで、実際に読み解くことはたいへん困難です。「愛と夢と花束の画家」という先入観を捨てて、すみずみまで「視て」みましょう。新しいシャガールを発見できるはずですよ。



⑤



⑥

- ① ダフニスとリュカイニオン(ダフニスとクロエ) *Daphnis et Lycenion, Daphnis et Chloé* (M.336) 1961年刊 神奈川県立近代美術館(望月富防コレクション)
 - ② 舞妓(ダフニスとクロエ) *Frontispice, Daphnis et Chloé* (M.308) 1961年刊 神奈川県立近代美術館(望月富防コレクション)
 - ③ 大きな道化師(サーカス) *Le grand clown, Cirque* (M.498) 1967年 神奈川県立近代美術館(望月富防コレクション)
 - ④ 無題(サーカス) *Sans titre, Cirque* (M.514) 1967年 神奈川県立近代美術館(望月富防コレクション)
 - ⑤ 御者セリファン(死せる魂) *La cocher Sélifane, Les âmes mortes* 1948年刊 町田市立国際版画美術館
 - ⑥ 酒宴はつかみあいに終わる(死せる魂) *L'orgie dégénère en rixe, Les âmes mortes* 1948年刊 町田市立国際版画美術館
- ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2014, Chagall © D0471

EVENT

関連企画

現代の摺り師が語る、 アーティスト・ブックの魅力

講師：白井四子男氏(白井版画工房・プリンター)

日時：5月17日(土) 14:00～16:00

申込不要・聴講無料(ただし当日の観覧券が必要です)

大人のための美術カフェ

担当学芸員によるギャラリー・トークの後、1Fラウンジで晩年のシャガールや展覧会の裏話について談話します。

日時：4月26日(土)、5月3日(土) 15:30～17:30
参加無料(ただし当日の観覧券が必要)

シャガール展ミュージアム・コンサート

演奏：大口俊輔(アコーディオン)、江藤直子(ピアノ)

日時：5月31日(土) 15:00～16:00

場所：美術館1Fワークショップ

観覧は有料です。

プログラム・チケット購入方法はHPをご覧ください。



東急目黒線
東京メトロ南北線・
都営三田線

目黒駅

至 五反田

至 恵比寿

電車：
JR山手線・東急目黒線・
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車徒歩10分
東急バス：
権之助坂(目黒通り)下車徒歩5分、
田道小学校入口(山手通り)下車
徒歩3分
目黒区民センター敷地内

20世紀の二大巨匠、版画対決！町田へGO！
「パブロ・ピカソ 版画の線とフォルム」
2014年4月12日(土)～6月15日(日)

主催：町田市立国際版画美術館 東京新聞
休館日：月曜日(ただし5月5・6日は開館、7日は休館)
開館時間：火～金 10:00～17:00 土・日・祝 10:00～17:30(入場は30分前まで)
目黒区美術館シャガール展半券持参で100円割引になります！
町田市立国際版画美術館 東京都町田市原町田4-28-1 Tel. 042-726-2771

ちょっと足を延ばしてみませんか？
「第2回郷さくら美術館 桜花賞展 併設：桜の饗宴」
2014年3月19日(水)～5月11日(日)

郷さくら美術館 東京
目黒区上目黒1-7-13 <http://satosakura.jp>

メルマガ会員募集中
<https://service.sugumail.com/mmat/>



目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 Tel. 03-3714-1201 <http://www.mmat.jp>